

コミュニティだより

ふるさと



姫川原地区コミュニティ運営協議会
2012. 6. 10 No.89

ミニソフトボール大会

日時： 6月17日(日) 8時45分～

場所： 姫川原小学校体育館集合



内容： 1チーム4名でバトミントンのコートでやります。だからミニ！！

準備： 内履きとバレーのできる服装で来て下さい。

問合せ： 体協会長 ●● (TEL ●●-●●)

6月の主な行事予定



7月の主な行事予定

15日(金)	ひめっこ広場	保育園
15日(金)	親子旅行[5歳児]	保育園
17日(日)	ミニソフトバレーボール	体協
27日(水)	ちまきづくり	保育園

10日(火)	ふるさと発行日	コミュニティ
20日(金)	ひめっこ広場	保育園

「ペタンク」でお見事！

「ねんりんピック県大会」で優勝！！



5月27日に長岡市で行われた「ねんりんピック県大会(競技種目:ペタンク)」で●●さん(下組)と●●さん(中組)と姫川原地区外のかた3名でチームを組み、見事優勝されました。

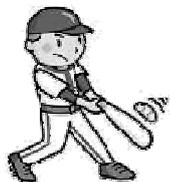
このチームは、10月12日～16日に宮城県で開催される全国福祉祭に新潟県代表として参加されます。



(ペタンクは、目標となる小さい球に、金属製のボールを投げ合って、相手のボールより近づけることで得点を競うというゲームで、子供から大人まで楽しめるスポーツです。)

気持ちをひとつに！スポ少の「結団式」

5月12日に、スポーツ少年団の結団式が行われました。恒例の「ソフトボールとバレーボール大会」に向けての練習が始まりました。練習は、毎週土・日曜日に行っています。



練習では、キャッチボール、ノック、ミニゲームをみんなでがんばっています。みんな守備の練習を重ねて、どんどんうまくなっています。

【ソフトボールキャプテン ●●さん】



今年はみんなが声を出して、元気のいい明るいチームにしたいです。特に決まった時と失敗した時に声を出してがんばりたいです。そのためにも私は一番大きな声を出したいと思います。

【ババギャルバレーボールキャプテン ●●さん】



姫川原地区合同運動会



仲間を信じ、赤白一緒に優勝目指し、勝利の道をつき進め！！



毎年恒例じゃんけん列車!



こんなにじゃんけんで勝ち続けた事は今までありません。開始早々、昨年の覇者 M 下氏に勝ってしまった事が不運の始まりだったのか。勝つたびに浴びせられる罵声(ToT)。これは勝つたはずなのにと思いましたがあれよあれよと最後まで勝ち進んでしまった。来年は子供に勝利を譲ります。
中宿 ●●さん



白熱!マラソン!

《地区合同種目結果》

- 【障害物リレー】 団地
- 【むかでレース】 下組
- 【水入れレース】 川上
『夫婦愛の勝利です♡』
- 【玉入れ】 団地
- 【地区対応リレー】 中組
『初めてです。若返りの勝利ですかね?』
- 【じゃんけん列車】 ●●さん (中宿)

姫川原の皆さん、地区合同運動会お疲れ様でした。天候にも恵まれ皆様のご協力を頂き無事終る事ができ、ほっとしています。児童数も減り下学年に負担が掛かる中、心配はありましたが、子供達は立派に自分にまかされた事をやり遂げていました。その姿を見て、ただただ感心し自分も頑張らなければと、励まされました。最後になりましたが、ご協力頂いた皆様に改めて感謝致します。ありがとうございました。
保体環境部長 ●●さん



ちびっこも大活躍!



大接戦!!



鳥坂小唄♪



初☆二人三脚水入れ!



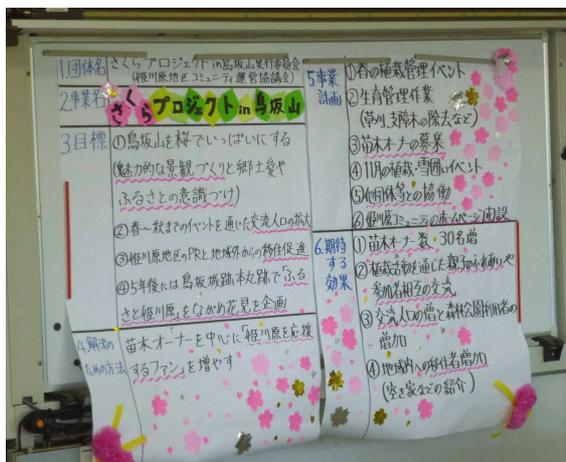
平成24年度妙高市地域の

元気づくり活動補助金事業 公開審査会

昨年度、小さな成功体験事業で補助金を受けて活動が始まった「さくらプロジェクト in 鳥坂山」実行委員会が、今年度「地域のやる気事業」に申請し、5月19日に行われた公開審査会に参加しました。今年度申請団体は、「小さな成功体験」に1団体、「地域のやる気事業」に11団体でした。公開審査の結果、11団体中獲得点数5位で事業は採択され、補助金が交付されます。事業の目的でもある地域力を結集し、地域のシンボルゾーン鳥坂山に桜を植栽する活動を通じ、魅力的な景観づくりなど老若男女がいきいきとして暮らせる地域づくりの一助となるよう事業を行います。今後、賛同されるかたから桜の苗木オーナーの募集など行っていきます。



※審査員にアピールする●●会長 ↑



【妙高市地域の元気づくり活動補助金とは】

市内の団体に対し、地域の問題解決やコミュニティの活性化、地域の魅力を高める活動などに対して市から補助金が交付されます。単年度補助の「小さな成功体験事業」と複数年度補助の「地域のやる気事業」の2種類あり、公開審査の結果で交付される金額を決定します。

← ※審査で発表した資料

桜の植栽管理作業実施

5月13日に、昨年11月に植栽した桜の苗木の雪囲いの取り外しと今冬の豪雪により折れたしまった枝の補修などの作業を苗木オーナーの皆さんをはじめ、城跡保存会、体協、壮年会、里山保全クラブからも応援を頂き、行いました。豪雪に耐えた桜は、少しずつ成長をしています。



※折れた桜の枝にていねいに補修するオーナーの皆さん